

全建発第28～151号
平成28年 8月22日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和

印省略

第626回建設技術講習会の開催について

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約6万1千名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上を図るとともに、建設技術関係者の連携・交流をはかり、建設関係施策の円滑な推進と良質な社会資本整備に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とする一般社団法人です。

現在、わが国においては、東日本大震災や平成28年熊本地震等自然災害が頻発しており、防災・減災等における国民の安全・安心の確保はもとより、社会資本の老朽化対策、ストック効果の最大化を図る効率的・効果的な社会資本整備の推進、i-Construction(建設現場の生産性革命)など、時代の要請にこたえた施策の展開を図っていくことが重要となっています。国民生活に関わる幅広い分野を所掌し、現場に強い建設技術者は、技術力や企画・立案、説明力、交渉力、現場力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供、現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第626回建設技術講習会では、品確法に基づく積算の最新事情や今後の動向について、土木及び建築工事積算基準や土木工事標準歩掛の適用上の留意点などについて、会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について、工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について、工事事故と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策について、i-Construction(建設現場の生産性向上)について最新の情報を得ることを目的としています。本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久和
印省略

第626回建設技術講習会開催について (工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。
本協会では、平成28年10月19日(水)～21日(金)、神戸市において標記講習会を開催いたします。
この講習会では、品確法に基づく積算の最新事情や今後の動向、土木及び建築工事積算基準や土木工事標準歩掛の適用上の留意点など、会計検査にみる設計、積算、施工における留意点、工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例、工事事務と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策、i-Construction(建設生産性革命)について学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は兵庫県・神戸市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

一般(非会員)		会員	
一般(非会員)(下記以外の者)	18,400円	—	—
兵庫県内の国・県・政令市に勤務	13,400円	正会員、特別会員、賛助会員	13,400円
兵庫県内の市町村に勤務 (政令市除く)	2,000円	30歳未満〔全国の正会員・特別会員〕	2,000円
		地元〔兵庫県内の国・県・政令市に勤務、特別会員〕	
地元学生	0円	兵庫県内の市町村に勤務	0円

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません
※30歳未満〔全国〕及び地元〔兵庫県内の国・県・政令市に勤務、特別会員〕は
割引価格のため、取り消しはできません
※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：7,900円〔うち昼食代1,200円〕

※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。

※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F

TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数「626」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成28年9月30日(金)必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成28年10月7日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成28年10月14日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。

※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は、本会実施の「全建CPD(継続教育)制度」の認定講習会として単位が取得できます。

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい。 <http://www.zenken.com/>

第626回建設技術講習会日程

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

～今後の土木工事、建築工事における基準の改正等、積算の動向や安全管理に関する具体の取り組みについて学ぶ～

- ・品確法に基づく積算の最新事情や今後の動向について
- ・土木及び建築工事積算基準や土木工事標準歩掛の適用上の留意点などについて
- ・会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について
- ・工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について
- ・工事事故と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策について
- ・i-Construction(建設現場の生産性向上)について

会場 …… 神戸朝日ホール
〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 TEL078-331-6362(代)



(1日目) 開場11:40		平成28年10月19日(水)		(敬称略)
12:40	あいさつ	兵庫県知事	井戸敏三	三造
13:00		神戸市長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	久元喜章	中嶋章雅
13:00	【全建70周年記念 基調講演】			
14:00	今後の建設行政と公務員技術者について	(一財)国土技術研究センター 理事長	谷口博昭	
14:10	国土交通省における積算に関する最近の動向について	国土交通省大臣官房技術調査課	榎谷有吾	
15:10		事業評価・保全企画官		
15:20	公共工事と会計検査 ～設計、積算、施工における留意点～	元会計検査院農林水産検査第4課長	芳賀昭彦	
16:20				
16:30	ヒューマンエラーの原因と対策	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所運航・物流系	吉村健志	
17:30		運航解析技術研究グループ 主任研究員		
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:15～19:45(予定))		神戸国際会館 B2階 TEL050-5816-8736 「トラットリア エカフェ グラツィア」		
(2日目) 開場 9:00		10月20日(木)		(敬称略)
9:40	発注者として留意すべき安全対策・事故防止対策について	国土交通省近畿地方整備局企画部	板垣勝則	
10:40		総括技術検査官		
10:50	公共建築の円滑施工確保対策について	国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課	田中宏明	
11:50		営繕積算企画調整室 営繕積算高度化対策官		
13:00	【地域事業の紹介】			
13:20	国営明石海峡公園の整備・管理について	国土交通省近畿地方整備局 国営明石海峡公園事務所 所長	辻本慎太郎	
13:20	【地方自治体の取り組み事例①】			
13:40	施設データを一元管理する『社会基盤施設総合管理システム』の活用 ～効率的な日常維持管理を目指して～	兵庫県県土整備部県土企画局技術企画課 県土政策班 主幹(資産管理担当)	福永悦男	
13:40	【地方自治体の取り組み事例②】			
14:00	神戸市における市営住宅マネジメント計画について	神戸市住宅都市局住宅部 住宅整備担当部長	高木雅章	
14:10	土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の注意点について	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課	姫野芳範	
15:10		施工安全企画室 課長補佐		
15:20	ICT土工における監督・検査の実施について	国土交通省大臣官房技術調査課 工事監視官	山下真二	
16:20				
16:20	閉会のあいさつ	兵庫県建設技術協会 会長 (兵庫県県土整備部 土木局長)	濱浩二	
(3日目) 集合 7:30～		10月21日(金) 【現場研修】		

JR神戸駅南口ロータリー横駐車場(8:00)出発

- 新名神高速道路 宝塚北SA(下車説明) → 昼食(神戸市内)
- 震災資料保管庫(下車説明) → 阪神・淡路大震災 神戸市役所の被災(下車説明)
- 国営明石海峡公園神戸地区(下車説明) → JR三宮駅(17:20) / JR新神戸駅(17:30) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第626回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 震災資料保管庫

..... 神戸市東灘区

1995年1月17日5時46分に発生した阪神・淡路大震災は、初めて気象庁によって震度7を記録した地震でした。経験したことのないほどの都市直下型の地震により、阪神高速道路も甚大な被害を被り、想像を絶する状況でした。阪神高速道路(株)では震災の悲しみと混乱の中、人命救助、緊急対応が使命となっていました。同時に、この被災を後世に伝える必要を感じ、その一環として、被災した構造物を体系的に抽出し保管することとしました。



この震災資料保管庫に保管されている構造物は、地震の凄まじいエネルギーを彷彿させるものであり、これまで仮想でしかなかった実物の壊れ方を証明するものとなっています。地震発生から全線復旧までの623日間の緊迫した時間と関係者の対応も伝えるとともに、震災を教訓とした新技術、災害支援、防災教育などの取り組みも紹介しています。

東日本大震災や平成28年熊本地震など各地においても地震災害が起こっており、さらに今後、南海トラフ地震等も懸念されています。震災から20年あまりが過ぎ、この震災を風化させることなく、この施設が地震災害に対して、安全・安心の原点、また今後の地震災害に活かしていくことを期待しています。

(視察キーワード：阪神・淡路大震災、危機管理等)

2. 新名神高速道路 (仮称) 宝塚北SA

..... 宝塚市西谷

新名神高速道路は、愛知県名古屋市から兵庫県神戸市に至る全長約174kmの高速自動車国道で、2023年度に全線開通する予定です。(これにより、新名神の神戸JCT～新東名高速の海老名南JCTが高速道路で繋がることになります。)



現在、西日本高速道路(株)では、滋賀県の大津JCTから神戸JCT間の約80kmについて施工中であり、このうち高槻JCT～神戸JCT間は、並行する中国道の慢性的な渋滞の解消が期待されており、2017年度の完成を目指して工事を展開しています。

当該区間の宝塚市北部の西谷地域に、(仮称)宝塚サービスエリアが計画されており、トイレや休憩施設が整備予定です。また、当該サービスエリアには、スマートインターチェンジも併設される計画であり、地域活性化にも寄与することが期待されています。

(視察キーワード：地域活性化、ストック効果、都市防災等)

3. 阪神・淡路大震災 神戸市役所の被災

..... 神戸市中央区

1995年1月17日5時46分に発生した阪神・淡路大震災により、神戸市役所2号館（SRC造＋RC造・地下1階地上8階・延べ面積23,620㎡・1957年完成）の6階部分が圧潰（層崩壊）し、南側にある1号館との渡り廊下8階部分が落下し、庁舎本体の6階以上は北側に1.5mずれ、全館が使用不能となりました。



このため、2号館の新築・増築・改築に対する案が出されたが、市民サービスの早期回復を図る必要性和工期・経費の面から検討を重ねた結果、

再利用できる既存部分は改修で対応し、可能な限り増築で2号館の復旧を図るという案が採用されました。

この方針に基づき、柱・壁等のクラックなどを中心とした被害に対しては、地下1階から地上4階まで耐震面を考慮した改修を行い、さらに軽量鉄骨・金属屋根からなる事務室を5階部分に増築しました。

設備面では、6階部分の圧潰により電気・電話・給排水・昇降機・ガスなど設備全般において大きな被害があり、復旧工事については建築工事と並行して既存部分の機能復旧を図るとともに、5階の増築部分には4階以下と同様の設備仕様としました。

震災当時、2号館に入庁していた部局は周辺ビル等に仮移転して業務を再開し、2号館復旧工事は、平成7年8月から上部の解体撤去を開始して、平成8年3月にすべての工事が完了しました。

（視察キーワード：阪神・淡路大震災等）

4. 国営明石海峡公園神戸地区 あいな里山公園

..... 神戸市北区

国営明石海峡公園は、明石海峡大橋を中心とした周辺地域の広域レクリエーションに対応するため設置された、『淡路地区』（兵庫県淡路市）と『神戸地区』（神戸市）の2地区からなる全体計画面積330haの国営公園です。公園の基本理念は『自然と人との共生、人と人との交流』。淡路地区は、大規模な土採り場跡地を花と緑あふれる公園に再生した事業で、平成14年に開園し現在は年間入園者50万人を超える公園となっています。



この度、平成28年5月28日に第Ⅰ期開園を迎えた神戸地区（愛称：あいな里山公園）は、『里地里山文化公園』をコンセプトに、棚田、畑やため池、樹林、茅葺き民家等からなる里地里山景観の再生・保全を行い、誰もが気軽に利用できる都市公園で「動態」としての里地里山を保全継承していく事業です。季節ごとの農作業体験をはじめ、生物観察、歴史講座など、里山の暮らしや文化を伝える各種体験プログラムを、地域や市民ボランティアの協力・参画を得て提供しています。自然と人との共生というわが国の伝統的な自然観を、国際都市神戸から海外の人々にも発信することも目指しています。

（視察キーワード：環境・景観、維持管理等）

第626回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には神戸市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行㈱ 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前 (前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成28年10月18日(火), 19日(水), 20日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
チサンホテル神戸	神戸市中央区中町通2-3-1 Tel078-341-8111	シングル	30名	9,720円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行㈱より「宿泊案内」が送付されます。

広域図



会場周辺



宿舎周辺



講習会会場まで三宮駅より徒歩約7分
元町駅より徒歩約5分

斡旋宿舎まで神戸駅より徒歩3分

現場研修集合場所
JR神戸駅南口
ロータリー横駐車場
8:00出発

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第626回建設技術講習会申込書

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込			
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般 (非会員)	会員	正会員 30歳未満			予約日に○を記入して下さい			
								10月18日	19日	20日	
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円= 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円= 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円= 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」(賛助会員除く)							現場研修の昼食は不要の申し出はできません※		宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。 禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。		
現場研修料 名×7,900円= 円											
計 円											

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、正会員(30歳未満、地元)は割引価格のためキャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

第626回建設技術講習会に参加の皆様へ！ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の連携・交流を図るとともに、講演いただく講師の方にもご参加いただき、直接質疑や意見交換を図り、今後の業務に役立てていただくことを目的に実施しています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時 : 平成28年10月19日(水) 18:15~19:45(予定)
(第626回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所 : 神戸国際会館B2階
「トラットリア エ カフェ グラツィア」(予定)
※開催場所が変更になる場合がありますので、当日ご確認下さい。



会費 : 2,000円(講習会受付時に徴収)

- ※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
- ※開催時間は変更が生じることもありますので、講習会場にてご案内いたします。

【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- | | |
|--|----------|
| ・ (一財) 国土技術研究センター 理事長 | 谷口 博昭 講師 |
| ・ 国土交通省大臣官房技術調査課 事業評価・保全企画官 | 榎谷 有吾 講師 |
| ・ 元会計検査院農林水産検査第4課長 | 芳賀 昭彦 講師 |
| ・ (国研) 海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究運航・物流系
運航解析技術研究グループ 主任研究員 | 吉村 健志 講師 |
| ・ 国土交通省大臣官房技術調査課 工事監視官 | 山下 眞二 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - ・参加者同士の交流・連携(名刺交換)
 - ・意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ・講師との交流・質疑応答など
3. 地元協会による催し
 - ・地酒の提供(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com